

済生会山口総合病院
 外来医師担当表

平成31年3月1日現在
 《受付時間…午前8時30分～11時》※予約の場合を除く

診療科名		月	火	水	木	金
内科 083-901-6102 ※呼吸器内科、完全紹介予約制	循環器		小野史朗	担当医	小野史朗	國近英樹
		山田倫生	國近英樹		山田倫生	
		金本将司	赤川英三		赤川英三	金本将司
	腎臓	安藤亮太郎	今井剛	白上巧作	今井剛	白上巧作
	糖尿病・血液	藤田直紀	村木和彦		村木和彦	藤田直紀
		末富吏佐 (午後1時～)		末富吏佐 (午前9時～午後0時)		
	消化器	原田稔也	石垣賀子 (消化器内科・胆膵)	花田浩	* 輪番制	白石龍
	呼吸器	* 非常勤医師 (午前9時30分～)	* 非常勤医師 (午後2時～)	* 非常勤医師 (午後2時～)	* 非常勤医師 (午前9時～午後0時)	* 非常勤医師 (午後2時～)
* 輪番制…4名の消化器医師が交替で診療を行います。						
外科 083-901-6107	1診	小林俊郎 (心臓血管外科)	高橋剛 (消化器・乳腺外科)	郷良秀典 (心臓血管・呼吸器外科)	神保充孝 (呼吸器外科)	高橋剛 (消化器・乳腺外科)
	2診	斎藤聰 (血管外科)		大塚遼 (心臓血管・呼吸器外科)		
	【専門外来】○乳 腺 外 来 午後0時～午後1時 毎週火曜日 上杉尚正 医師の診察となります。 午後2時～午後3時 毎週金曜日 高橋 剛 医師の診察となります。 ○下肢静脈瘤外来 午前8時30分～午前11時 毎週水曜日 斎藤 聰 医師の診察となります。					
泌尿器科 083-901-6120	1診	城甲啓治	大場一生	伊藤英昭	大場一生	伊藤英昭
耳鼻咽喉科 083-901-6124	1診	竹野研二	* 非常勤医師	竹野研二	竹野研二	竹野研二
	○竹野医師 午前9時～ 診療開始 ○火曜日 午前10時～診療開始					
脳神経外科 083-901-6109	1診	湧田幸雄	北原哲博	※完全予約制 湧田幸雄	休 診	北原哲博
	2診	※完全予約制 * 非常勤医師 (機能神経外科)				
	○北原医師 【受付時間】午前8時30分～10時 ○2診 第1月曜日のみ					
整形外科 083-901-6108 ※完全紹介制	初診	大 中 博 司 (脊椎・外傷)	三 原 修 三 (肩関節・外傷)	井 上 裕 文 (脊椎・外傷)	※完全紹介予約制 岸 本 哲 朗 (脊椎・人工関節)	大 野 晃 靖 (手足の外科・末梢神経・外傷)
	再診	岸 本 哲 朗	大 野 晃 靖	大 中 博 司 (脊椎・外傷)	井 上 裕 文	三 原 修 三
産婦人科 083-901-6122	1診	古 谷 信 三	* 非常勤医師	古 谷 信 三	古 谷 信 三	古 谷 信 三
眼 科 083-901-6123 ※完全紹介予約制	1診	休 診	* 非常勤医師	休 診	* 非常勤医師	休 診
皮膚科 083-901-6110 ※完全紹介制	1診	休 診	休 診	* 非常勤医師	休 診	休 診
小児科 083-901-6106	1診	* 非常勤医師	休 診	休 診	休 診	休 診

* 印は非常勤医師

医療機関の先生方へ

放射線科	CT・MR・RIは次の電話番号から直接ご予約が可能です。《放射線科の診療は完全予約制です。》 ●C T 予約…083-901-6149 ●M R 予約…083-901-6151 ●R I 予約…083-901-6154 予約受付〔月曜日～金曜日 午前8時30分～午後6時〕(※心筋シンチ・冠動脈CTについては内科・循環器科にご紹介ください。)
栄養科	糖尿病・高脂血症・減塩等の栄養指導、個人指導・糖尿病教室はお電話にてご予約をお受けいたします。 予約受付(月曜日～金曜日 午前8時30分～午後6時) TEL 083-901-6177

患者サポートセンター 地域連携室	患者さんのご紹介予約は、FAXにてお受けしております。詳しくは地域連携室へお問い合わせいただくか病院ホームページをご覧ください。 予約受付 月曜日～金曜日 午前8時30分～午後6時 TEL 083-901-6187 FAX 083-928-3357
---------------------	---

「Life～ライフ～」・その他病院に関するご意見・ご要望等は、病院内に設置しております「ご意見箱」にご投函いただくか、病院宛にご郵送ください。

- 診療開始時間は 午前9時から(曜日等により異なる場合があります)。ただし急患の場合はこの限りではありません。
- 都合により代診・休診とさせていただく場合がありますのでご了承ください。

Life

No.126

済生会山口総合病院広報誌 平成31年3月10日発行

済生会山口総合病院
〒753-8517 山口市緑町2-11

TEL 083-901-6111(代表)
FAX083-921-0714

どうぞ、ご自由にお持ち帰りください。



地域医療支援病院/日本医療機能評価機構認定病院

社会福祉法人 済生会支部
山口県済生会山口総合病院
 発行：地域連携委員会 広報チーム
 発行責任者：院長 城 甲 啓 治
 〒753-8517 山口市緑町2-11 TEL:083-901-6111(代表)

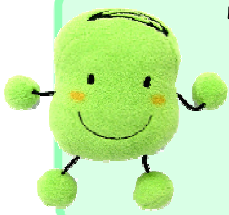
2019年3月号

あなたの腎臓、
 気にしたことがありますか

内科部長
今井 剛
 (専門：腎臓内科)



=ほとんどの慢性腎臓病患者さんは、自分が病気であることを知りません=



慢性腎臓病（CKD※）とは？ ※ CKD … Chronic Kidney Disease

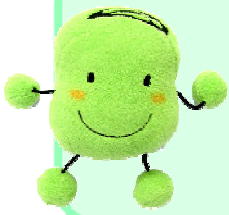
- ① 蛋白尿など、腎臓に障害がある。
- ② 糸球体濾過量（eGFR）が60ml/分/1.73m²未満に低下している。

慢性腎臓病は①か②のいずれかが3カ月以上持続した状態です。

慢性腎臓病は透析の予備軍です。透析患者さんが増えており、その対策は緊急の課題です。日本には約33万人の透析患者さんがいます。

慢性腎臓病は心筋梗塞や脳卒中などの心血管疾患に対する重大な危険因子です。中等度以上の腎機能低下や蛋白尿があると、心筋梗塞や脳卒中などの心血管疾患の危険が高まることが分ってきました。

慢性腎臓病の推定患者数は約1330万人、成人の約8人に1人は慢性腎臓病です。慢性腎臓病は自覚症状がないため、ほとんどの慢性腎臓病患者さんは、自分が病気であることを知りません。



まずは健康診断を受けてみませんか？

- ・尿検査、あなたのおしっこは大丈夫？ 尿蛋白は腎臓の悲鳴！
- ・腎機能はどれくらい？ 血清クレアチニンから簡単に腎機能（GFR）がわかります。
- ・腎臓を悪くする因子はない？ 血圧、血糖、脂質、肥満、メタボ・・・

世界
 腎臓デー

慢性腎臓病の早期発見と予防の重要性を広く認識してもらうために、毎年3月の第二木曜日を「世界腎臓デー」として、慢性腎臓病の啓発活動を行っています。平成31年は3月14日（木）が世界腎臓デーです。



理 念：私たちは地域社会に信頼され、質の高い医療を提供します。

基本方針

- 一、急性期病院として地域医療機関との連携を積極的に推進します。
- 一、良質の医療サービスを提供します。
- 一、目標達成のため自己研鑽につとめます。

患者さんの権利

1. 平等で適切な医療を受けること
2. 尊厳が守られること
3. 医療に関する説明や情報の提供を受けること
4. プライバシーが守られること
5. 自らの意思で医療を選択すること
6. 他の医療機関の医師の意見(セカンドオピニオン)を求めること

医療費に関する
 ご相談をお受けしています

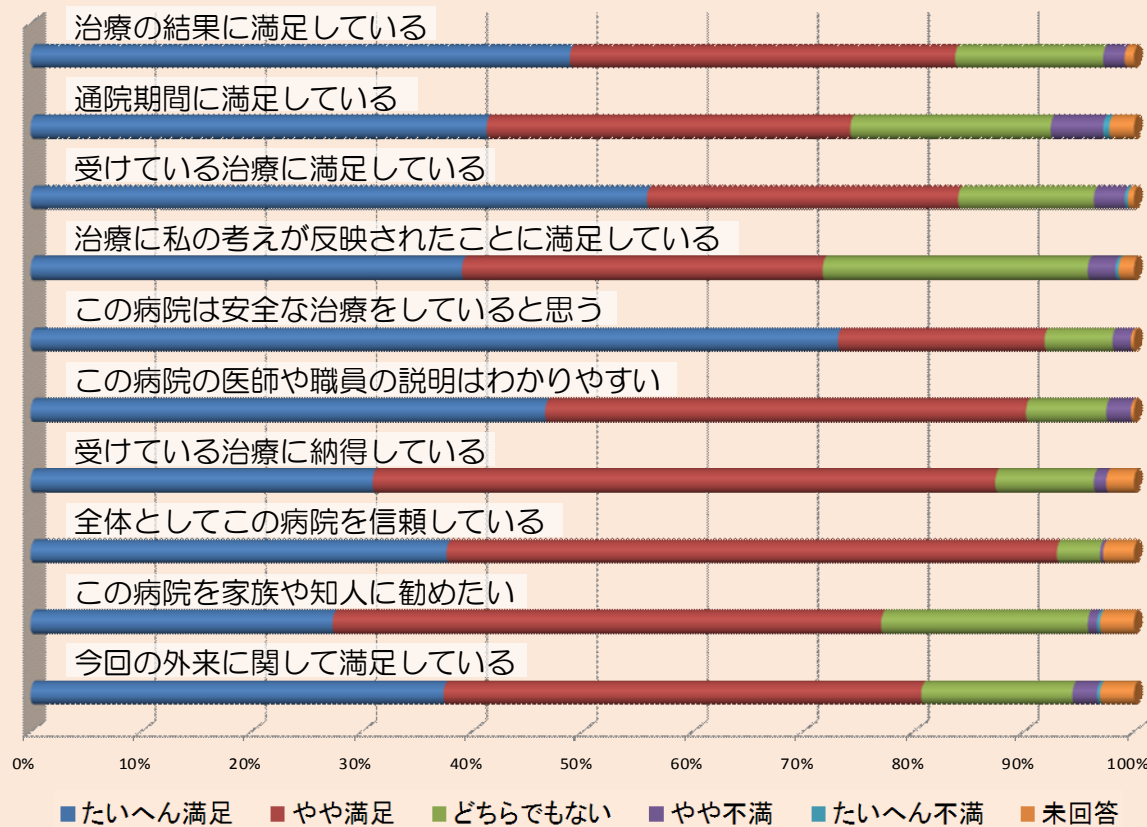
当院では、社会福祉法にもとづき、生計困難者に対して、無料または低額の費用で適切な医療を受けていただけるよう支援を行っています。

相談窓口
 医療社会事業室
 TEL 083-901-6268(直通)

外来患者満足度調査

調査概要

- ◆調査日：平成30年10月15日、16日（2日間）
- ◆回答者数：358名



まとめ

当院では、毎年外来・入院患者さんにアンケートを行っております。外来は2日間、入院は1ヶ月間という短い期間ではありますが、多数の貴重なご意見を頂いております。

回収後は、項目ごとの集計を行うだけでなく、自由にお書きいただいた全てのご意見に目を通しております。その中には、われわれ医療従事者が気づきにくい視点からのご指摘が多くございます。お褒めの言葉をいただく場合もあり、また、ご叱責やご要望もあります。良い点に関しては、それに甘んじず、ますます患者さんが満足していただける医療を提供したいと思っております。悪い点に関しては、ハード面では限界があり、来たる新病院建築の際には是非生かして参ります。ソフト面に関しては、できることから改善を行っていくつもりです。

皆様からのご意見をフィードバックし、皆様から愛される済生会山口総合病院を目指して参りますので、今後とも忌憚のないご意見をよろしくお願いいたします。

アンケートのご協力ありがとうございました。Q I 委員会

新任医師紹介

平成31年2月1日付

当院に新しく入職した医師をご紹介します！



外科医師

大塚 遼
おおつか りょう

《ひとこと》

患者さんに寄り添う診療を心がけて精進していきたいと思います。



MRI 検査

更衣のポイント！



放射線部 品川 卓範

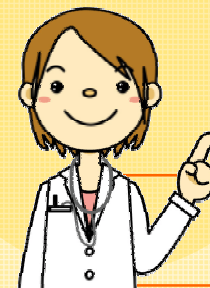
MRI検査は、強い磁石と電磁波を利用しています。そのため金属の吸着、火傷などの可能性があり事前の更衣が必要です。そこで注意するポイントについて説明します。

Point 1 衣類の金属について



ズボンのホックやベルト、女性ではブラジャーなどに金属が付属しています。火傷や画像を歪める可能性があるため更衣が必要です。ただし、ウエストがゴム製のズボンなど、金属がない服装

であれば事前の更衣を行わずに検査が可能です。その場合MRI入室前に金属探知機による確認を行い、より安全に検査ができます。



MRI検査は長時間の検査です。検査で困ったことやご質問があれば、遠慮なく担当技師におたずね下さい。

Point 2 皮膚や衣類に貼ってあるもの



貼付剤にはアルミニウムが含まれているものがあり火傷の可能性があります。ニトロダーム、ニュープロパッチ、ノルспанテープなどは必ず除去します。また、エレキバン、使い捨てカイロ、最近ではカラーコンタクトレンズを使用している場合も金属成分を含むため除去が必要です。



医療評価委員会

当院は、地域に根ざし、安全・安心で質の高い医療を提供するために日々努力しています。そして、より信頼と満足の得られる質の高い医療を提供するために、日本医療機能評価機構による第三者評価を積極的に取り入れています。病院機能評価では、医療環境や社会の変化・ニーズに応じて病院の機能を適切に評価し、さらには質の改善活動の取り組みを支援するよう病院側に促し、病院が受審活動をするを通じ、より質の高い医療が提供できる仕組みをとっています。

当委員会ではこの病院機能評価を通じ、組織横断的・継続的な病院運営の改善活動を行っています。この改善活動を行う過程の中で、現状を客観的に把握し問題点を明確にして、病院全体での改善のサポートを行っていきます。

組織横断的な課題について審議できる機能を持つ当委員会は、部署間のコーディネートの実施やルールの院内周知と質改善活動の進捗状況を把握する上で必要であり、病院の継続的な質改善・向上のために今後も重要な役割を担っていきます。



委員会紹介